



# 高知盲新聞



発行所  
高知県立盲学校  
高知市大膳町 6-32  
TEL 088-823-8721  
mo-s@kochinet.ed.jp



## 新しい生活様式の中

### 2学期が終了しました

いつもお世話になっております。盲学校です。全国的に、そして高知県において、新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかからない状況に不安な日々が続いています。本校においてもコロナ禍での「学校の新しい生活様式」を実践するために、「高知県立盲学校新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドライン」を作成し全校で取組を進め、2学期を無事終えることができました。

具体的な取組として、マスクの着用や手洗い等の基本的な感染症対策の徹底と、学校の中の3密（密閉）「密集」「密接」をできるだけ回避すること、多数の者が触るところの消毒等を行ってきました。また、各教室へのサーキュレーターや空気清浄機、職員室の飛沫防止用アクリル板の設置等を行っています。学校としては、引き続き、感染防止対策を徹底し、安心・安全な学校づくりを進めていきたいと思っております。

このような状況ですので、地域での活動はなかなかできていないのが実情ですが、地域の皆様には、治療室の利用をはじめ、子どもたちが公園等に出かけた際には、お声がけいただきありがとうございます。引き続き、よろしくお願いいたします。

今年も一年間大変お世話になりました。一日も早く、新型コロナウイルス感染症が終息に向かい、平穏な日々が戻ることを願うとともに、来る年が皆様にとりまして、よい年となりますようお祈りいたします。



## 2学期の様子を学校ホームページより紹介します

### 「寄宿舎ミニ夏祭り！」

コロナ禍の今年の夏休み。毎年、楽しみにしていた地元のお祭りや花火大会など多くのイベントが中止になりました。子供たちにとっても「大切な思い出づくり」に少なからず影響を与えたのではないのでしょうか？長い2学期もいよいよ始まり、例年よりは短かった夏休みに後ろ髪をひかれていく舎生達を少しでも元気づけようと談話室内に「小さな夏祭り」を職員が企画しました。「射的ゲーム」「金魚つり(おもちゃ)」、「輪投げ」などの懐かしい遊びを露店風に再現。舎生の笑顔を想像していたのでしょうか？準備している職員も童心に帰った様子で自然に笑みがこぼれています。



### 『よさこい鳴子踊り』推進事業！

県の『よさこい鳴子踊り』推進事業を活用した授業を実施しています。今年度は新型コロナウイルス感染症予防対策のため全校での運動会は中止としましたが、各学部でミニ運動会や、発表会を実施します。鳴子踊りは、その時に披露する予定です。外部講師の時久紀恵先生(ダンススタジオ アステア)には、3週連続で2時間ずつご指導いただきました。先日2回目の授業が実施されましたが、熱のこもった指導を受け、児童生徒の「よさこい鳴子踊り」

も、どんどん上達しています。見えない、見えにくい子ども達にとっても、鳴子は音を出しながら振り回したり止めたり、動きがとともわかりやすいようです。残り1回の授業と、本番がとても楽しみです。



### 「点字ブロックの啓発活動(寄宿舎)」

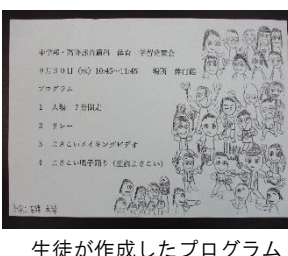
寄宿舎の玄関横に「点字ブロック啓発のぼり(旗)」を掲示しました。本校の寄宿舎は学校から離れており、舎生は毎日、点字ブロックを手がかりとして学校と寄宿舎との間を登下校しています。しかし、残念なことですが、街中に敷設されている点字ブロック上には時折、放置自転車などの障害物のせいで視覚障害者の歩行が妨げられている光景を目にすることがあります。お互いが理解しあうためにも点字ブロックの意味を正しく、皆様にお伝えすることも大切と考えたみんなの願いが込められたアイデアです。今後も毎月、18日には寄宿舎の玄関や塀沿いに掲示していきたいと思っております。



### 「体育学習発表会」

9月30日(水)に、中学部・高等部普通科の体育学習発表会を行いました。本年度は、新型コロナウイルス感染症予防対策として全校での運動会は実施しませんが、日頃の学習の成果を保護者に参観していただきたくと考え、各学部で学習発表会やミニ運動会を実施することにしました。

平日にもかかわらず、多くの保護者に参観していただき、日頃の学習の成果を発表することができ、生徒たちもとても満足する表情でした。



生徒が作成したプログラム

### 「土佐赤牛を使ったビーフカレーの給食！」

10月2日(金)の給食の献立は、「ビーフカレー、シーフードサラダ、梨」でした。ビーフカレーには土佐赤牛、梨は新高梨と、高知の特産品を使った贅沢な給食でした。幼児児童生徒は美味しい給食に舌鼓を打ちながら、とても満足そうな表情でした。



### 「芸術の秋！」

芸術の秋！校内でも色々な作品作りに取り組んでいます。その中で、幼稚部の幼児二人の作品を紹介します。素材の感触や色を楽しみながら、制作に取り組みました。



### 「幼稚部・小学部ミニ運動会！」

10月23日(金)に、幼稚部・小学部のミニ運動会を開催しました。

幼児児童は、それぞれの課題が設定されたサーキットと、「よさこい鳴子踊り」に取り組みました。体育の学習等での取組の成果を、十二分に発揮することができていました。

当日は平日にもかかわらず多くの保護者の皆様が来校くださり、幼児児童の頑張りには大きな拍手を送っていただきました。応援、ありがとうございました。





「おうちでハロウィン(寄宿舎)！」

毎年、舎生が楽しみにしていたハロウィン行事。昨年もそれぞれが仮装して盛大に校内をパレードしてました。寄宿舎の職員も夏休み頃から企画や衣装づくりに取り組んできましたが、今年のコロナ禍。随分と悩みましたが、今年度の仮装パレードは中止することにしました。それでも舎生にとつては楽しみにしていた大切な行事。少しでも気分を味わってもらおうために今年「おうち(舎内)でハロウィン！」企画となりました。もちろん飾りつけだけでなく、「3密」を避けた内緒の企画も進行中とのこと。舎生の皆さん！当日をお楽しみに！



「11月1日は「日本点字制定の日」(点字の日)です！」

1890年11月1日、東京盲啞学校において開催された第4回点字選定会議において、当時東京盲啞学校の教員であった石川倉治(いしかわくらじ)氏の案が採用されることに決定しました。これを記念して、11月1日を「日本点字制定の日」(点字の日)となつていきます。



「須崎市での治療奉仕」

9月の香美市、10月の高知県庁に続いて11月6日(金)に本年度3回目の校外での臨床実習に行ってきました。

香美市の時と同じく、日赤高知支部と地域の奉仕団の協力の下で、地域にお住いの方々にあん摩施術を受けていただく治療奉仕の取組です。

今回の会場である須崎市上分公民館には朝から多くの方々が施術を受けに来てくださいました。3回目の校外での実習とあつて、生徒は落ち着いた様子で患者さんに接することができており、症状を聞き取りながら手技を行う部位や力加減を調節しながら丁寧に施術してました。患者さんからは「気持ちよかった」や「楽になりました」などの言葉をいただくことができ、生徒の真剣な表情にも笑顔が見られ、和やかな雰囲気の中で実習を行うことができました。

本年度は新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を徹底して行いながらの実習となりました。昨年までは、ベッドシートや枕カバーやタオルなどを使って施術用ベッドを準備していましたが、今年はシートやタオルなどの布類は使用せず、毎回の施術ごとにベッドや枕などをアルコール消毒するようにし、ベッドと枕にはデイスプレーブルペーパーをカバーとして使用しました。施術前の検温と施術中のマスク着用については、施術者は当然ですが、患者さんにもご協力をお願いしました。今までは行わなかった取組でありましたが、生徒には貴重な経験になったのではないかと思います。



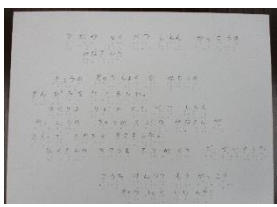
「第5回高知県特別支援学校技能検定！」

11月14日(土)に障害者スポーツセンターで開催された「第5回高知県特別支援学校技能検定」の「清掃部門机ふき」に、本校の中学部、高等部本科普通科から4名の生徒が出場しました。新型コロナウイルス感染症対策のため会場の中には、最小限の人数が入る形で検定が実施されました。参加した生徒達は、とても緊張している様子が見られましたが、緊張を見方につけて、学習の成果を発揮することができていました。



「日高特別支援学校のセロリを使った給食！」

11月19日(木)の給食の「セロリのきんぴら」のセロリは、日高特別支援学校の中学部の生徒さんが作業学習で育てたものを使わせていただきました。青々と立派に育ったセロリが、美味しい給食の一品になりました。セロリがちょっとぴり苦手なお子さんも、「このセロリは、日高特別支援学校のお友達が育ててくれたんだよ！」という声掛けに、頑張つて食べようとしていました。給食委員会の小学部の児童が、点字でお礼の手紙を打って送ることにしています。



点字のお礼状



「浦戸湾のんびりクルーズ！」

小学部5・6年生のクラスは今年度修学旅行に行く予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため行けなくなりました。その代りとして、11月26日(木)に高知港から出発する観光遊覧船に乗船し、「浦戸湾のんびりクルーズ」を楽しみました。クルーズ当日は晴天でも穏やかな気候で波も高くなく、絶好のクルーズ日和でした。心地いい海の風を浴びながら、1時間少しのクルーズを楽しむことができました。



「高知鏡川ライオンズクラブ様から時計のプレゼント！」

高知鏡川ライオンズクラブ様から、毎年新入生に時計をプレゼントしていただいています。今年度も、12月4日(金)に学校においでいただき、中学部以上の新入生3名に、それぞれが希望した時計をプレゼントしていただきました。生徒からは「ありがとうございます。とても楽しみにしていました。」「この時計を使って時間管理をし、しっかりと学習に励みたいと思います。」「大切にします。」等のお礼の言葉を伝えました。

高知鏡川ライオンズクラブ様、本当にありがとうございました。生徒達の学習やその他の活動の励みになります。



「クリスマスツリーの飾り付け！」

食堂の一角に大きなクリスマスツリーと、窓にはオーナメント飾りがお目見えしました。これは、コロナ禍で楽しみな行事等が少なくなっている幼児児童生徒たちに楽しんでもらいたいと、理科の生徒さんが中心となつて、美術の時間等に作成したものです。

クリスマスまでに、各自が作った飾りを思い思いに飾り付けることになっています。幼稚部さんは、星形をパンチで型抜きして貼りつけた可愛いリースを飾っていました。どんな豪華なクリスマスツリーになるか、とても楽しみです。



「越前町公園の清掃活動！」

昨年度から毎週木曜日の始業前に、生徒会のメンバーが越前町公園の清掃を行っています。寒さが厳しくなつた今週も、鎌や鍬を手に草刈りや落ち葉拾いを行いました。いつも盲学校のことを気にかけてくださっている地域の皆様にも、地域貢献として少しでもお役に立てればと続けています。



お知らせ

一学期より実施してました盲学校寄宿舎改修工事は、無事終了いたしました。

工事期間中、地域の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。ご理解ご協力ありがとうございました。